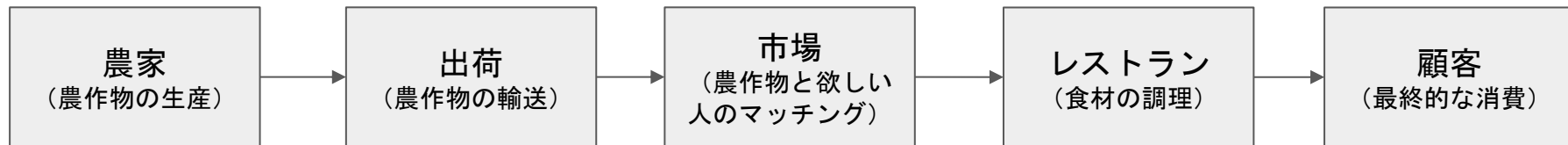


self-organizing-value-chain

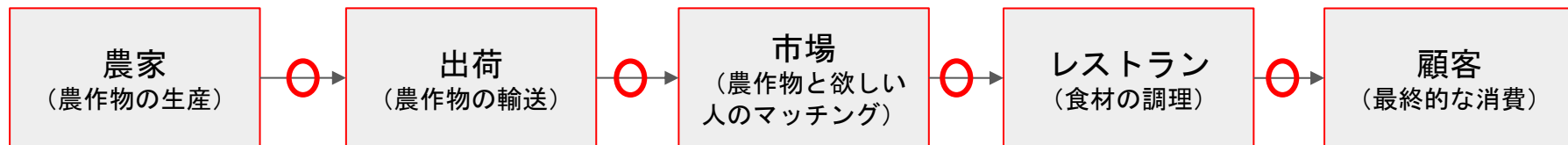
自己組織化するバリューチェーン

問題提起：現代社会を支えるもの



役割に特化した個人や組織の間で行われる「**価値変換の連鎖**」
value chain が現代社会の生産性を支えている

問題提起：現代社会の弱点



- value chainを構成する各要素は自らの利益とコネクションに縛られているため、value chain全体が硬直化しやすい。
- 顧客は硬直化したvalue chainが提供できるものしか受け取ることができないため多くの問題が残され、
- value chainを構成する組織の中にいる人は、組織がもつコネクションに制限された活躍と成長の機会を組織の中で奪い合うことになる。

1つの組織に過剰に利益を集約したり、特定の組織やコネクションへの依存性を高めないように、DAO(decentralized autonomous organization：分散型自律組織)をベースにしたvalue chainが構成できたとしたら、どうなるだろう？

社会の隅々まで編み目のようにvalue chainが伸びることによって、多種多様な課題への取り組みの機会が創造でき、活躍と成長の場面が得られるようになる。これによって多くの社会問題が解決できると考える。このシステムをself-organizing-value-chainとする。

実装方法

self-organizing-value-chainを実現するためには、3つの要素が必要になる。

- 問題を解消するためのvalue chainを自動的に設計する
- value chainを構成する各組織を自動的に設計する
- 組織に人員、備品の割当てを行う

value chainの設計

value chainの設計を簡略化するために、よくあるパターンのテンプレートを何種類か作成しておき、対象とする課題に適した物を選択することにする。

- value chain templateの作成
 - 既存のvalue chainをベースにしたデザインパターン、value chain templateを作る
 - value chain templateはそれぞれ解決しようとする「課題の種類」で検索できる
- value chain templateの選択
 - value chainの新規構築
 - 解決したい問題に適したvalue chain templateを選ぶ
 - 既存のvalue chainから枝分かれ
 - 解決したい問題に適したvalue chain templateをいくつか選び、その一部を切り取って既存のvalue chainに低コストで接続できるものを選択する
 - 既存のvalue chainの効率化
 - 既存のvalue chainを短縮もしくは低コストにする要素をvalue chain templateの一部を適用することで実現できるか

組織の設計

value chain各パートを担当する組織も機能と規模に応じたテンプレートを用意しておく。

- 組織templateの作成
 - 既存の組織を参考に組織templateを作る
 - 組織templateはその組織が果たす役割に応じて必要なスキルを持つ人の数、その人達が使う設備の数が定義されている
- 組織templateの選択
 - 組織にもとめられる処理の種類と規模に応じてテンプレートを選択する

value chainの実装

ここまでvalue chainの設計と組織の設計を自動化する方法について考えてきた。
ここでは組織の設計に対して人と備品を割り当てる方法を説明する。

- 割り当てる人と備品

- スキルを持った人：自分が提供できるスキル、提供できる期間を記録したFTを発行し、自分が等価と思える他の人のFTと交換する。
- 備品を持った人：他人にレンタルできる車や電子機器、農具など、機種名と状態、提供できる期間を記したFTを発行し、自分が等価と思える他人のFTと交換する

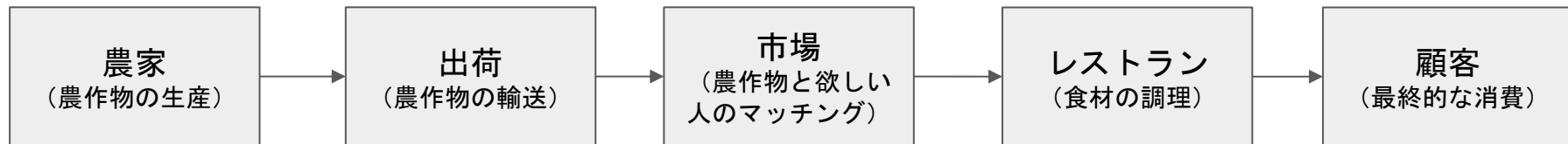
- リソースの実装

- 顕在化した課題に適したvalue chain templateが提案される
 - value chainの各要素にそれぞれの事業運営に適した組織templateと、備品templateが設定され、それぞれ適したスキルFTと備品FTが提案される
 - 必要なFTは課題に直面している本人、支援者、投資リターンを見込む人がFT交換により収集する

value chain templateの作成

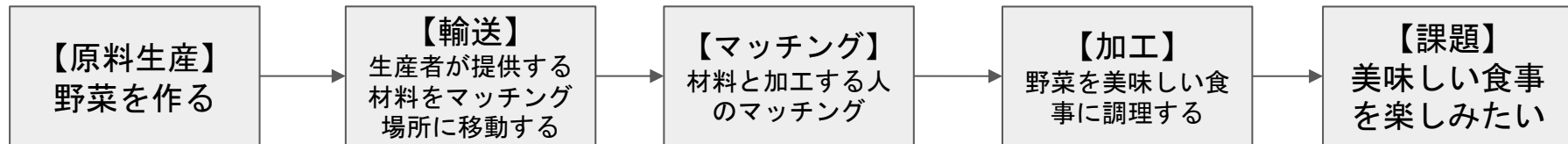
美味しい食事を楽しみたい、
というニーズを満たすための
バリューチェーン

実在するvalue chain



役割の抽象化により、
テンプレートを作る

抽象化したvalue chain



value chainの新規構築

value chainの設計 - value chain templateの選択

【課題】
多少、高額なお金をだ
してもよいから、美味
しい中華料理が食べたい

課題の抽象化



ここに入る適切なバリューチェーンテンプレートは???

【課題】
美味しい食事
を楽しみたい

「課題」をキーにtemplate
を検索する

【原料生産】
野菜を作る

【輸送】

生産者が提供する
材料をマッチング
場所に移動する

【マッチング】
材料と加工する人
のマッチング

【加工】

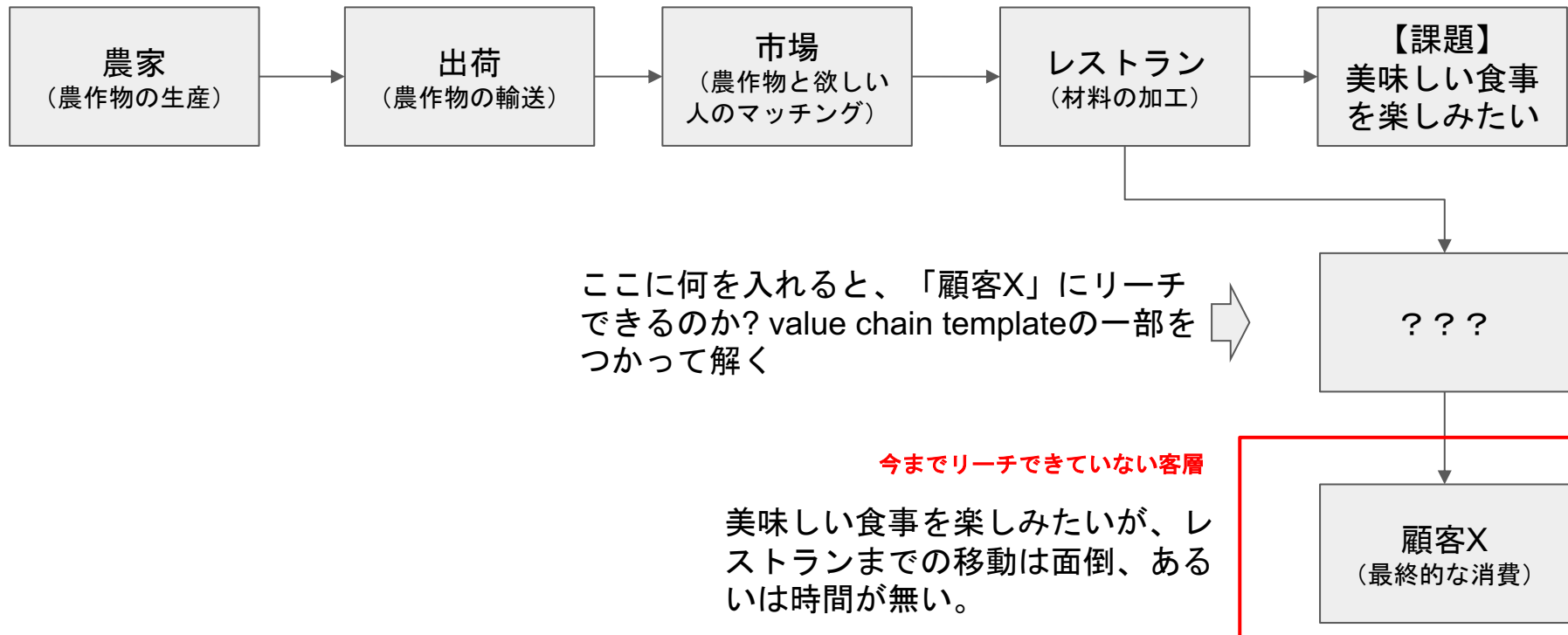
野菜を美味しい食
事に調理する

【課題】

美味しい食事
を楽しみたい

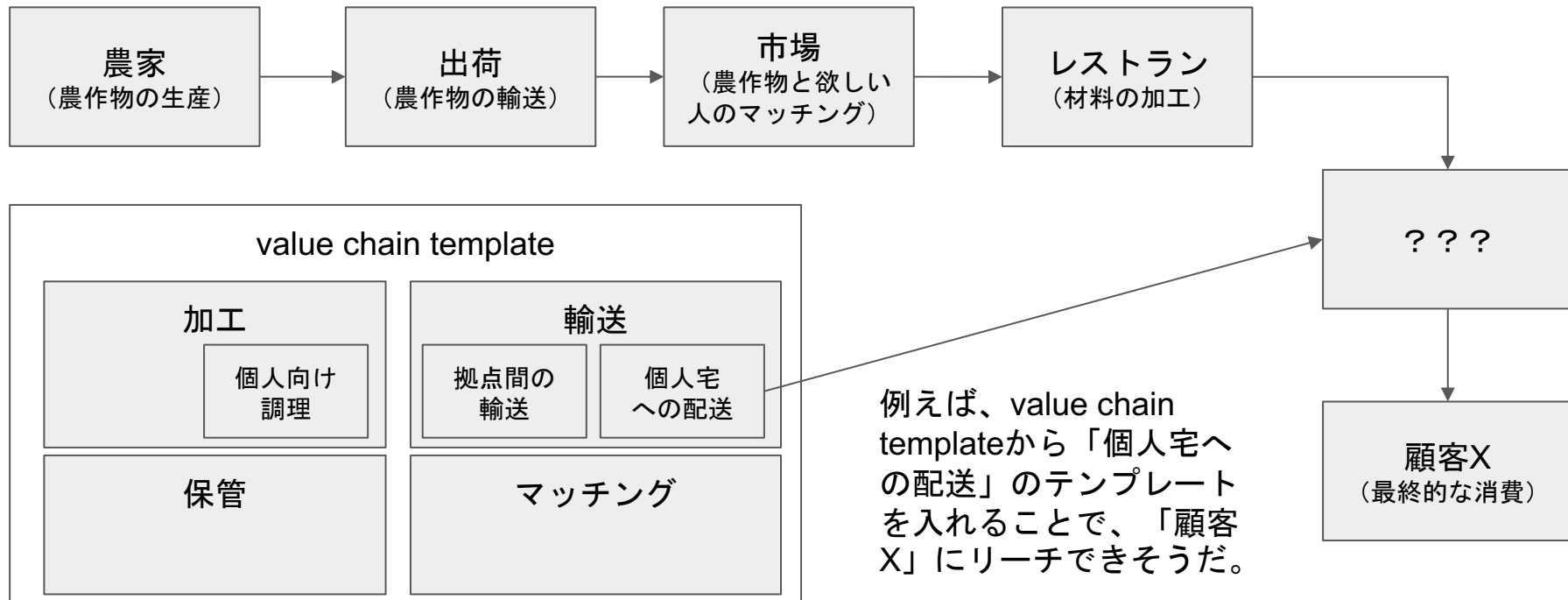
既存のvalue chainから枝分かれ

value chainの設計 - value chain templateの選択

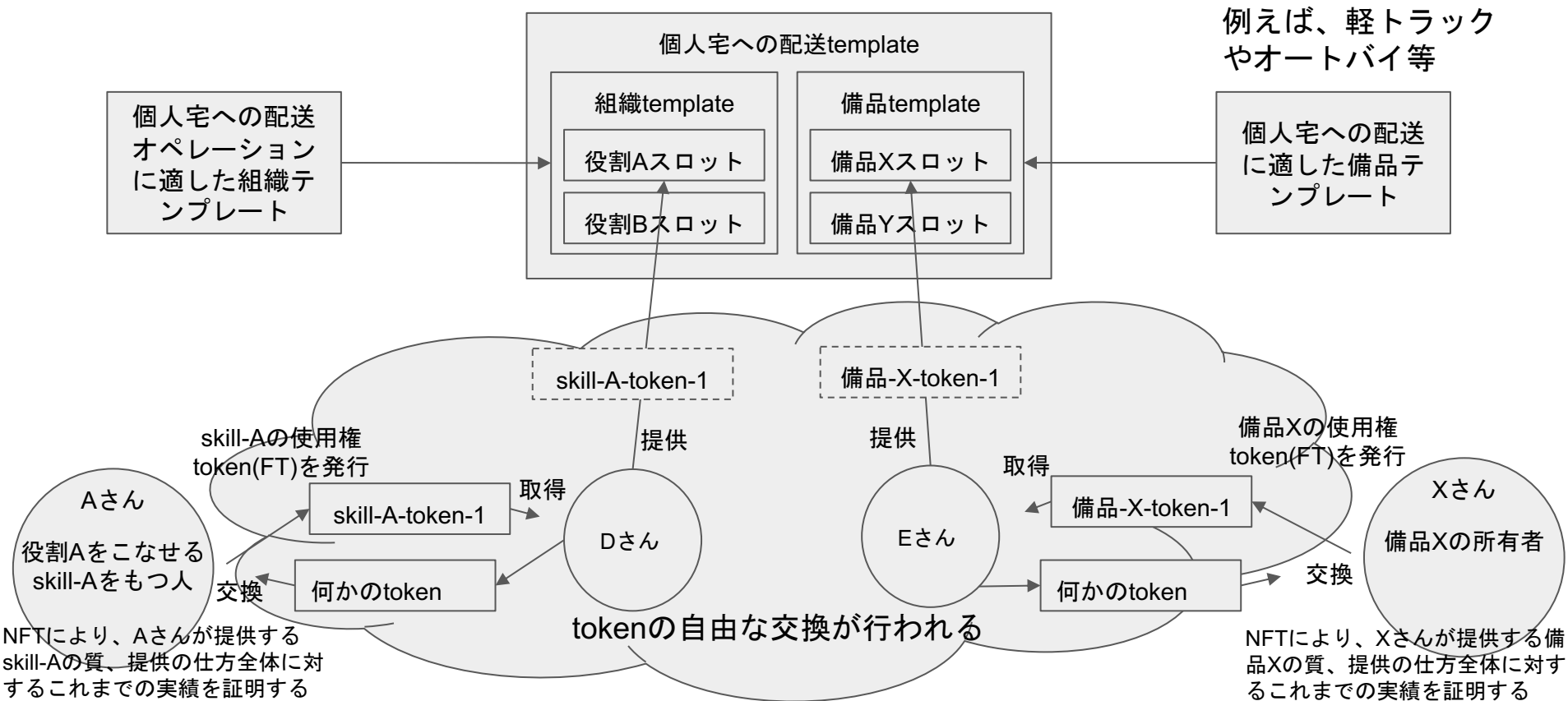


value chain templateの中身を実装する

「3-3. templateの一部を使い、既存のvalue chainから枝分かれを作る」の実装方法を考える



value chain templateの中身を実装する



Appendix

バリューチェーンテンプレートの構成要素

例えば以下のように、そのカテゴリーにおいてよく使われる軸や手法などをテンプレートとして備えておくと、作る手間の削減、後工程で必要とされるスペックの明確化ができそう。

提供（少量） ← ○ → 提供（大量）

個別化 ← ○ → 定型化

手法の選択

